

スマホアプリビジネスのフルー、MONETコンソーシアムに参画 ～次世代モビリティサービス推進へアプリのデータやノウハウで貢献～



フルー株式会社（本社：千葉県柏市、代表取締役：渋谷 修太・櫻井 裕基、以下「フルー」）は、ソフトバンク株式会社やトヨタ自動車株式会社などの共同出資会社であるMONET Technologies株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：宮川 潤一、以下「MONET」）が運営する、自動運転を見据えたMaaS（Mobility as a Service）事業開発などで多様な企業の連携を推進する「MONETコンソーシアム」にこのほど参画いたしました。

MONETコンソーシアムの詳細： <https://consortium.monet-technologies.com/>

MaaS社会はすぐそこに。スマホアプリのデータを生かして価値創造へ

MONETコンソーシアムは、多様な業界・業種の企業が参画し、自動運転を見据えたMaaS（Mobility as a Service）事業開発などの活動を推進することで、次世代モビリティサービスの推進と移動における社会課題の解決や新たな価値創造を目指すコンソーシアムです。企業間のMaaSなどに関する情報収集や出会いの場を創出するミートアップイベントを積極的に開催しているほか、MaaSを含む次世代モビリティ分野の事業計画の策定や事業計画の実証実験などさまざまなフェーズを後押しする取り組みを展開しています。

老若男女を問わず幅広い年代層に浸透したことで、スマホアプリは社会や生活に欠かせないインフラとしての機能を発揮しつつあります。フルーはモビリティに関連する領域を含め、拡大し続けるスマホアプリの市場動向や個別アプリの利用動向、ユーザーのスマホ内でのアプリ利用の変化など、スマホアプリに関するデータをユーザーから許諾を得た上で蓄積し、アプリ分析プラットフォーム「App Ape（アップ・エイプ）」として提供しています。

蓄積するアプリのデータを生かした事業構想フェーズでのアプリを通じた人間の経済活動の変化や市場動向の把握、モビリティ分野に通じるアプリの利用動向から紐解く事業化へのアイデアやヒントの提供といった面で、さまざまな企業と連携を密にすることで、MONETコンソーシアムが目指す社会課題の解決や新たな価値創造に貢献できると考え、MONETコンソーシアムへの参画に至りました。

スマホアプリに関するプロフェッショナルとしてのノウハウや技術力、企画力を生かし、MONETコンソーシアムが目指す次世代モビリティサービスの推進に加え、移動における社会課題の解決や新たな価値創造に向けた取り組みに貢献してまいります。

App Apeとは？アプリユーザーを最も理解できるサービス

App Ape（アップ・エイプ）は、スマートフォンアプリの実利用データを提供する、国内No.1*のアプリ分析サービスです。（*Fastask調べ）

テレビにおける視聴率情報のスマートフォン版のような位置付けで、どのアプリがいつ・誰に・どのくらい使われているかといったデータをご覧いただけます。データは国内のみならず、世界7カ国に対応しております。

スマートフォンアプリの実利用データに加え、ストア情報や属性情報など横断的なデータを提供しており、市場・競合調査を始めとするアプリの企画・マーケティングに幅広くご利用いただけます。

アプリ開発会社や広告代理店・金融機関など、アプリに関わる法人・個人様にご活用いただいております。これまでに国内外5,000社以上の企業・団体様にご利用いただいております。



App Apeの詳細ページ：<https://ja.appa.pe/>

会社概要

会社名: フラー株式会社

住所: 千葉県柏市若柴 178 - 4 柏の葉キャンパス 148 - 2 KOIL 共同代表: 渋谷 修太、櫻井 裕基

設立日: 2011年11月15日

事業内容: スマートフォンアプリ分析支援事業、スマートフォンアプリ開発支援事業

URL: <https://fuller-inc.com>

本件に関するお問い合わせ先: 広報窓口・杉山 pr@fuller.co.jp / TEL 04-7197-1699